

新型コロナウイルス感染拡大に伴う、自宅療養者への医療体制強化を求める要望

2021.1.26(水)

大野知事に「自宅療養の医療整備を求める要望」を提出。

県内の自宅療養者数が昨年12月から10倍以上増加していることを指摘し、

「自宅療養者に対する健康観察を充実させ、容体の急変にも素早く対応できる医療体制の整備が急務だ」と強調した。

その上で、容体急変に対応する24時間体制の電話相談や、訪問・オンライン診療の実施を要請。また、自宅療養者向けに配布している「自宅療養の手引き」について、当事者に寄り添った、分かりやすい内容に改善することを促した。

大野知事は「頂いた要望を参考にしたい」と述べ、対応する意向を示した。

要望書

